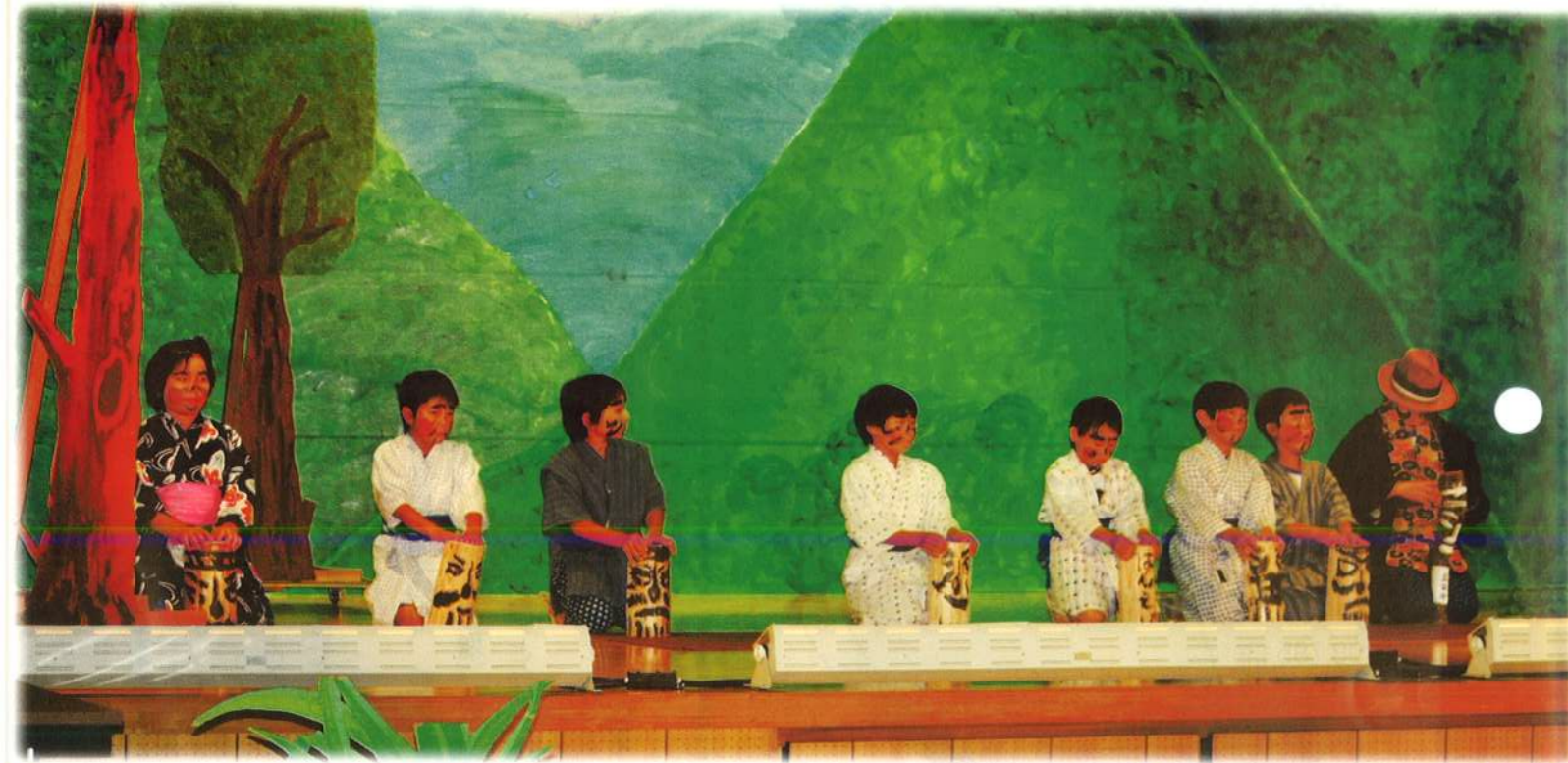


# はやかわ



## 輝け 北っ子魂 つなげよう みんなの絆

10月14日、早川北小学校において恒例となっているわらべどんぐりまつりが開催されました。伝統の民話劇や早川町歌の合唱、午後からの体育発表など、取り組んできた成果を保護者や地域の皆さんの前で一生懸命披露しました。

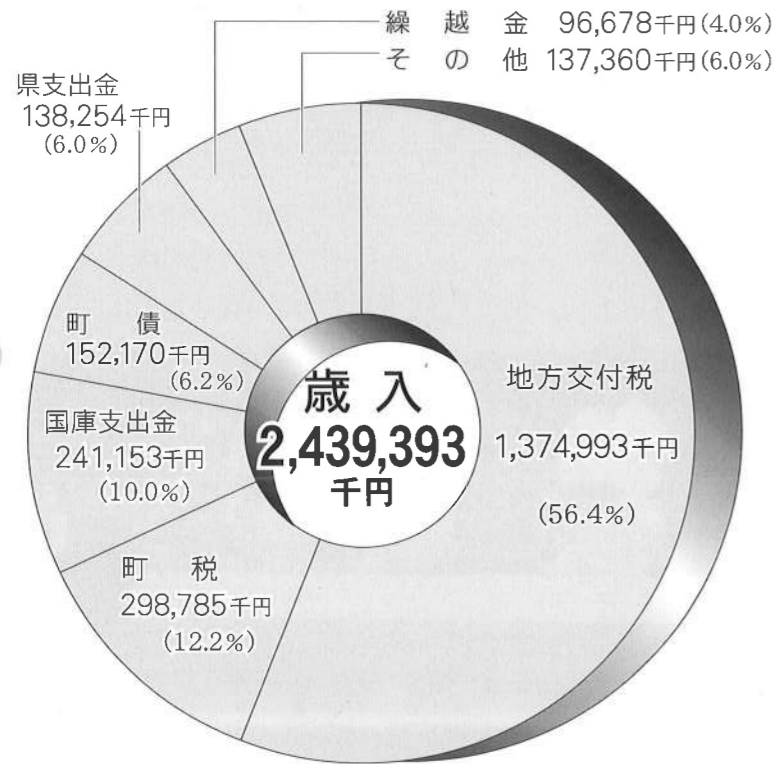


the most beautiful  
villages  
in japan

早川町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

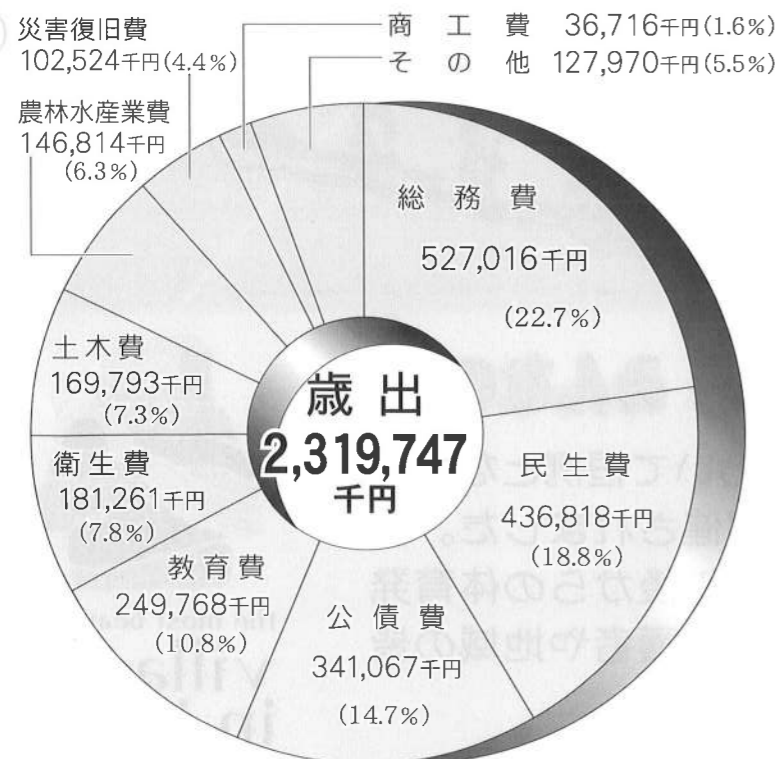
# 74万7千円はこう使われました

## 一般会計歳入のうちわけ



\*\*\*\*\*  
 平成二十三年年度の一般会計と特別会計の決算が、九月定例議会で承認されました。  
 一般会計は、歳入総額が二十四億三千九百三十九万三千円(前年比四・五割の増)、歳出総額二十三億九千九百七十四万七千円(前年比三・九割の増)の決算となりました。  
 また、国民健康保険などの特別会計は、総額で、歳入が六億三千八百六十六万六千円(前年比一〇・三割の増)、歳出が六億二千五百五万五千円(前年比一六・五割の増)となりました。  
 平成二十三年度も経費の節減を図り、健全な財政運営に努めてまいりました。  
 \*\*\*\*\*

## 一般会計歳出のうちわけ



## 町税のうちわけ

税目	収入済額
町民税	45,203千円
固定資産税	241,294千円
軽自動車税	3,674千円
町たばこ税	3,539千円
入湯税	5,075千円
<b>合計</b>	<b>298,785千円</b>



## 町の財政健全化判断比率等を公表します

地方公共団体の財政健全化を目的とした「地方公共団体の財政健全化に関する法律」が平成19年6月に公布されました。この法律により、町では財政の健全化を判断するための4つの指標の算定と、その結果を町民の皆さんに公表することが義務付けられ、また、健全化のための是正措置が必要となる基準が示され、その基準を超えた地方公共団体は健全化計画の策定が義務付けられました。

早川町の指標は、国が定める基準を下回っているため、財政状況は健全に運営されているものと判断されます。

### ■健全化判断比率

	町の健全化比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—(※)	15.00%	20.00%
連結実質赤字比率	—(※)	20.00%	35.00%
実質公債費比率	6.70%	25.00%	35.00%
将来負担比率	—(※)	350.00%	

### ■資金不足比率

特別会計名	町の資金不足比率	経営健全化基準
早川町簡易水道事業特別会計	—(※)	20.0%
早川町特定環境保全公共下水道特別会計	—(※)	
早川町農業集落排水事業特別会計	—(※)	
早川町温泉事業特別会計	—(※)	

※実質赤字、連結実質赤字及び資金比率は赤字額がないため、また、将来負担額がないため「—」(該当なし)で表記しています。

## 【用語説明】

#### ■実質赤字比率

地方公共団体の一般会計の赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示すものです。

#### ■連結実質赤字比率

全ての会計の赤字や黒字を合算し、地方公共団体全体としての赤字の程度を指標化し、地方公共団体全体としての運営の深刻度を示すものです。

#### ■実質公債費比率

借金の返済額及びこれに準ずる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示すものです。

#### ■将来負担比率

地方公共団体の一般会計の借入金（地方債）や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点の残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示すものです。

#### ■資金不足比率

公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示すものです。

# 23億1,9

## 平成23年度 決算報告

### ◆特別会計◆

- 国民健康保険
  - 歳入 205,368千円
  - 歳出 196,403千円
- 簡易水道事業
  - 歳入 110,330千円
  - 歳出 109,817千円
- 特定環境保全公共下水道事業
  - 歳入 10,075千円
  - 歳出 10,031千円
- 農業集落排水事業
  - 歳入 2,486千円
  - 歳出 2,416千円
- 奨学金
  - 歳入 912千円
  - 歳出 760千円
- 千須和地区住宅地造成事業
  - 歳入 151千円
  - 歳出 151千円
- 介護保険
  - 歳入 257,752千円
  - 歳出 256,965千円
- 居宅介護支援事業
  - 歳入 18,638千円
  - 歳出 18,495千円
- 後期高齢者医療
  - 歳入 24,881千円
  - 歳出 24,668千円
- 温泉事業
  - 歳入 2,540千円
  - 歳出 498千円
- 恩賜林保護財産区管理会
  - 大平外2山
    - 歳入 64千円
    - 歳出 56千円
  - 吉水外13山
    - 歳入 1,909千円
    - 歳出 1,854千円
  - 生木割外2山
    - 歳入 395千円
    - 歳出 357千円
  - 白屋外1山
    - 歳入 193千円
    - 歳出 148千円
  - 農鳥山外25山
    - 歳入 2,472千円
    - 歳出 2,432千円

# 9月町議会定例会 一般質問

## 町政のここが知りたい

9月の町議会定例会において、佐野理男議員が、町の考え方や方針について、一般質問を行いました。

その中から、質問と答弁の一部を要約してお知らせします。



佐野理男議員

### 佐野理男議員 質問事項 及び答弁(要約)

① 四月にスタートした山梨県ドクターヘリのヘリポートは、本町では七ヶ所となっているが、交通の遮断が危惧される集落への新規の設置が必要ではないか？

#### 町長答弁

ドクターヘリは、緊急搬送がその目的となっており、一度救急隊が状況を確認し、それから必要であればヘリコプターを呼ぶということになっています。ドクターヘリの離着陸には三十から五十平方メートルの敷地が必要であり、適地を見つながら整備を進めたいと考えています。

#### 福祉保健課長答弁

県の方針によると、防災面との兼用の離着陸場とのことなので、比較的大きな平坦地が必要となります。面積の取れる候補地が見つかっておらず、防災担当の総務課とも協議しながら、地域の皆さんと

候補地を見つける中で、整備できるか検討したいと考えています。

② 角瀬地内に設置した七面山温泉の掘削について、思うような湯の湧出がないようだが、掘削を行うに当たり、調査方法はどうかであったのか、今後について事業の見直しと、継続するのであれば、その根拠をお尋ねしたい。

#### 町長答弁

現在の湧出量及び成分では、温泉としては薄いため、現状では、町の方でいろいろな可能性を検討している段階であり、もうしばらく時間をいただく中で、一つの方向性が出たら、地元と十分協議をしながら取り組んで行きたいと考えています。

#### 総務課長答弁

温泉掘削に当たり各種調査を行った結果、温泉の湧出する可能性のある候補地が選定されました。これに基づき掘削したところ、深度一五〇〇メートルで二十八・一度、毎分七十一・六リットルという

温泉が湧出しています。今後につきましては、温泉組合や地域の皆さんの意見を聞きながら検討したいと考えております。

③ 南海トラフ大地震の被害想定も発表される中、本町で実施されている防災訓練の内容も例年同じであり、マンネリ化しているように思うが、今後実効性の高い訓練内容を検討すべき時期に来ていると考えられるが、来年度以降どのように考えているか伺いたい。

#### 町長答弁

南海トラフ地震や東海地震、台風災害などの有事の時は、住民の皆さんが命が助かることを考えながら訓練を行うことが、訓練の使命だと考えております。

昨年、災害のため中止になった富士川砂防事務所、県当局、早川町で実施される予定だった合同訓練を、取り入れながら進めたいと考えています。

#### 総務課長答弁

本町では、大地震だけでなく、台風や豪雨による土砂災害の危険性も想定されており

ます。今後皆さんの意見も聞きながら、訓練や講習会を実施していきたいと考えています。

今年度、土砂災害ハザードマップの作成も進めておりますし、平成二十五年度に、町の地域防災計画の見直しも実施します。

### 消すまでは 出ない行かない 離れない

11月9日(金)は、「119番」の日です。この日から11月15日(木)までの1週間「秋の全国火災予防運動」です。

一人ひとりが火災予防に心がけ、大切な命や財産を火災から守りましょう。



# 健闘・早川勢 山梨県体育祭

9月15日から23日にかけて、小瀬スポーツ公園を中心に平成24年山梨県体育祭が開催されました。市の部・町村の部に分かれて、県内の市町村が各種の競技で競い合いました。早川町からも陸上・野球・テニス・ボウリング・ゲートボール・グラウンドゴルフの6種目に出場し、町の部において、ゲートボール女子で優勝、陸上競技男子では100mでは、29歳以下、30歳代、40歳代でそれぞれ1位と大健闘しました。各競技の結果は以下の通りです。

## 陸上競技



男子100m  
29歳以下、30歳代、40歳代の  
3階級で1位

## 野 球



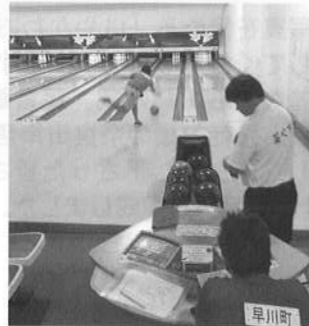
2回戦敗退

## テニス



男子 1回戦敗退

## ボウリング



第4位

## ゲートボール



女子 優勝 男子 6位

## グラウンドゴルフ



第5位

## 平成24年度 自衛官等募集案内

◇電話等でのお問い合わせ先  
自衛隊南アルプス募集センター  
南アルプス市桃園611-1 電話255-283-5150

募集種目	資格	受付期間	試験期日	合格発表	入(校)隊	待遇・その他
防衛大学校 学 生	一般 (後期) 高卒(見込含)~21歳未満 の者 (自衛官は23歳未満)	平成25年1月23日 ~ 平成25年2月 1日	1次試験 平成25年3月 2日 2次試験 平成25年3月15日	1次 平成25年3月8日 最終 平成25年3月22日	平成25年4月 月上旬	修学年限4年 卒業後1年で 3等陸・海・空尉
高等工科学校 生 徒	推 薦 男子で中卒(見込含) 17歳未満の、成績優秀かつ 生徒会活動等に顕著な 実績を納め、学校長が推 薦できる者	平成24年11月1日 ~ 平成24年12月7日	平成25年 1月12日~14日 ※いずれか1日を 指定されます。	平成25年1月18日	平成25年4月 月上旬	修学年限3年 卒業後は陸士長
	一 般 男子で中卒(見込含) 17歳未満の者	平成24年11月1日 ~ 平成25年1月7日	1次試験 平成25年1月19日 2次試験 平成25年2月2日 ~平成25年2月5日	1次 平成25年1月28日 最終 平成25年2月22日		
貸 費 学 生	技術 大学の理学部、工学部の3・ 4年次又は大学院(専門職 大学院を除く)修士課程在 学(正規の修業年限を終 わる年の4月1日現在で26 歳未満(大学院修士課程 在学者は28歳未満)	平成24年12月1日 ~ 平成25年1月11日	平成25年1月26日	平成25年4月下旬	卒業(終了)後	4月分から正規の 修業年限を終わる 月まで毎月 54,000円貸与
予備自衛官補	一 般 18歳以上34歳未満の者	平成25年1月 中旬~ (※詳細は未定)	※詳細は未定 ※1日を指定され ます。	※詳細は未定	※詳細は未定	階級は指定しない 教育訓練招集手当 日額7,900円。所 定の教育訓練を終 了した後予備自衛 官として任用
	技 能 18歳以上で国家免許資 格等を有する者 (資格により53歳未満~ 55歳未満の者)					